

取扱説明書

536LiHD60X 536LiHD70X

本機をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容を必ずご確認ください。



Japanese

シンボルマークの意味

本機に表記されるシンボルマーク:

スウェーデン語取扱説明書 (オリジナル) の翻訳

警告! 誤った取り扱いや不注意な取り扱いをすると、ヘッジトリマーが危険な道具となり、重傷や時には致命傷の原因となります。この取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解することが非常に重要です。



必ず以下のものを着用してください。

- 承認されたイヤマフ
- 承認された保護メガネ



承認された保護手袋を常に着用してください。



この製品は EC 規格適合製品です。



製品やパッケージ上のマークは、本製品を家庭ゴミとして処理してはならないことを示します。電気・電子機器の再利用を行うため、適切なリサイクル業者に引き渡す必要があります。(ヨーロッパにのみ適用)



直流



環境に対する騒音レベルは EC 指令に準拠しています。本機の騒音レベルは、主要諸元の章とステッカーに記載されています。



ロッキングレバー、ハンドル調整

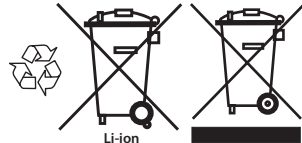


バッテリーおよび/またはバッテリー充電器のシンボルマーク:

本機をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容を必ずご確認ください。



本製品は適切なリサイクル施設に廃棄しなければなりません。(ヨーロッパにのみ適用)



安全装置付き変圧器



バッテリー充電器は室内でのみ使用および保管してください。



二重絶縁



製品に付いている他のシンボル/銘板はそれぞれの市場地域に向けた特別な認定条件を示します。

取扱説明書に表記されるシンボルマーク:

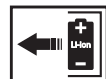
本機は電源オン・オフボタンを押すと、始動または停止します。



承認された保護手袋を常に着用してください。

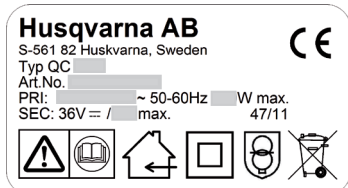
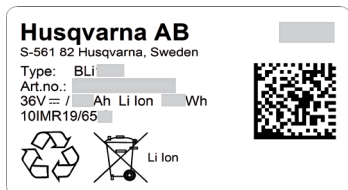
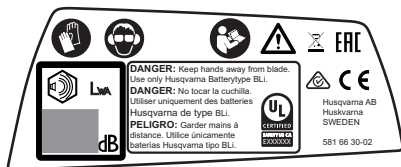


バッテリーを外します。重要! 本機が誤って始動しないように、バッテリーは常に取り外してください。



シンボルマークの意味

ヘッジトリマー、バッテリー、バッテリー充電器には以下のラベルが貼ってあります。



目次

目次

シンボルマークの意味

本機に表記されるシンボルマーク: 2

バッテリーおよび/またはバッテリー充電器のシンボルマーク: 2

取扱説明書に表記されるシンボルマーク: 2

目次

目次 4

始動時には以下の注意点を守ってください。 4

はじめに

お客様へ 5

各部名称

各部分の説明 6

安全な使用について

パワーツールの一般的な安全上の警告 7

使用者の身体保護具 9

バッテリーとバッテリー充電器 9

製品の安全装置 11

バッテリーの取り扱い

バッテリーの状態 13

バッテリー充電器 13

搬送と保管 14

バッテリー、バッテリー充電器および製品の廃棄 14

始動と停止

始動前の点検 15

本機へのバッテリーの接続 15

始動と停止 15

作業技術

一般的な作業方法 16

メンテナンス

点検とメンテナンス 19

掃除と注油 19

トラブルシューティング 20

メンテナンスのスケジュール 21

主要諸元

主要諸元 22

EC 適合性宣言 23

始動時には以下の注意点を守ってください。

操作説明書に注意深く目を通してください。



警告!長時間騒音にさらされることは、恒久的な聴覚障害の原因になることがあります。本機を使用する際は、認可されているイヤマフを必ず着用してください。



警告!いかなる理由であれ、製造者の承認を得ることなく本機の設計に変更を加えないでください。常に純正の部品をお使いください。不認可の設計変更や付属品は、使用者やその他の人の重傷や致命傷の原因となることがあります。



警告!誤った取り扱いや不注意な取り扱いをすると、ヘッジトリマーが危険な道具となり、重傷や時には致命傷の原因となります。この取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解することが非常に重要です。

はじめに

お客様へ

ハスクバーナの製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ハスクバーナの歴史は、スウェーデン王のカール11世がハスクバーナ川の岸辺にマスケット銃の製造を目的とした工場の建設を命じた1689年に遡ります。その立地は、ハスクバーナ川の水力を動力源とする工場を建設するために適していました。その後、300年以上に渡り、ハスクバーナ社の工場は薪ストーブから最新のキッチン用品、ミシン、自転車、オートバイに至る製品の数々を生産してきました。1956年に最初のエンジン式芝刈機が登場し、さらに1959年のチェンソーへと続き、これが現在のハスクバーナの取り扱う製品分野になっています。

今日、ハスクバーナは品質を最優先として、林業や造園業務用機器のメーカーとして世界をリードしています。ハスクバーナは、建築や建設産業の他、農林および造園向けのエンジン駆動製品を開発し、製造販売しています。ハスクバーナ社は人間工学、有用性、安全性、さらには環境保護に基づいた業界の最先端に位置づけることもその使命にあげています。様々な機能を開発しこれらの分野で当社の製品を皆様に提供するはこの概念が根底にあるからです。

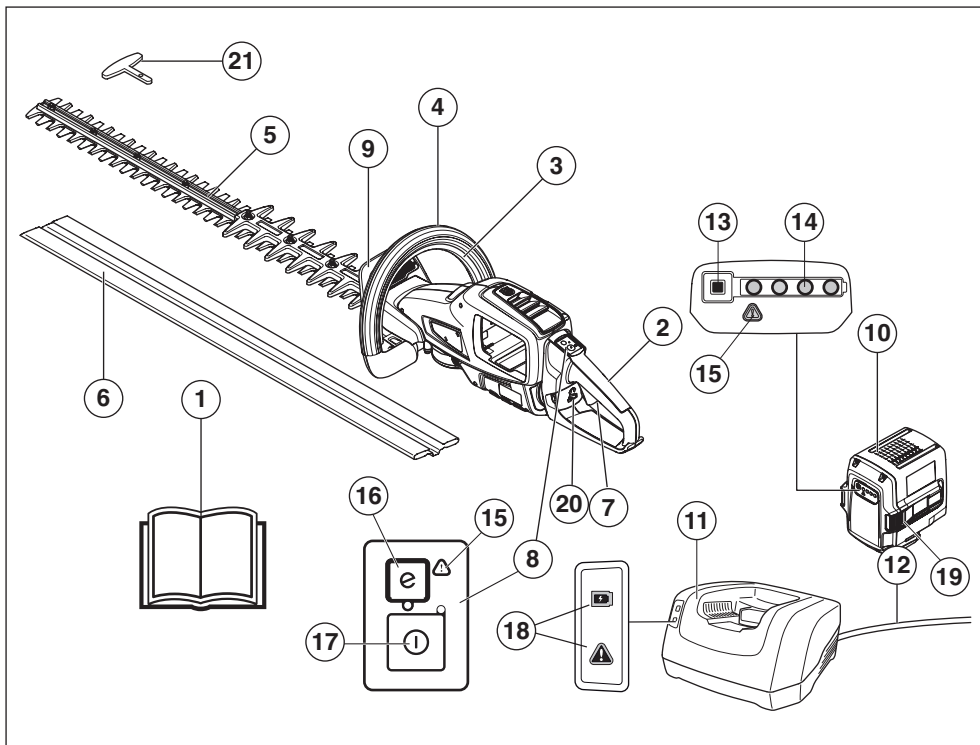
弊社は、お客様が弊社の製品の品質および性能にいつまでもご満足いただけることと確信を持っております。弊社の製品をご購入いただくことにより、必要なときにプロの修理および整備をご利用いただけます。お買い上げになった販売店が正規代理店でない場合は、その販売店に最寄りのサービスショップの所在地をお問い合わせください。

本製品にご満足いただき、末永くご愛顧いただけることを願っております。取扱説明書は大切な書類です。説明書の記載内容(使用方法、サービス、メンテナンスなど)に従うことにより、本機の寿命を延ばし、売却時の価値を高く維持することができます。製品を販売する場合、取扱説明書を購入者に必ず渡してください。

ハスクバーナの製品をご購入いただき誠にありがとうございます。

ハスクバーナ社は継続的に製品の開発を行っています。そのため、設計や外見などが予告なく変更されることがあります。

各部名称



各部分の説明

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1 取扱説明書 | 12 コード |
| 2 リヤハンドル | 13 バッテリーインジケータボタン |
| 3 パワートリガーロック | 14 バッテリーの状態 |
| 4 フロントハンドル | 15 警告インジケータ |
| 5 ブレードとブレードガード | 16 SavE ボタン |
| 6 搬送用カバー | 17 始動・停止ボタン |
| 7 パワートリガー | 18 電源オン / 警告インジケータ |
| 8 コントロールパネル | 19 バッテリー解放ボタン |
| 9 ハンドガード | 20 ハンドルのロック |
| 10 バッテリー | 21 先端保護ブレード |
| 11 バッテリー充電器 | |

安全な使用について

パワーツールの一般的な安全上の警告

本機をご使用になる前に、この取扱説明書を注意深くお読みいただき、内容を必ずご確認ください。

本機は、大小の枝を鋸断するためだけに使用するよう設計されています。

本機が誤って始動しないように、バッテリーは常に取り外してください。



警告!警告および指示はすべてお読みください。警告や指示に従わない場合、感電、火災、あるいは深刻な傷害を招くことがあります。

重要!

すべての警告や説明は、以後の参考のために保管してください。警告の「パワーツール」とは、電源作動（コード付）のパワーツールまたはバッテリー駆動（コードレス）のパワーツールを指します。

作業エリアの安全

- 作業エリアを清潔かつ適切な照度に保ってください。乱雑、あるいは暗い場所では、事故が起こりやすくなります。
- 可燃性の液体や気体、塵がある所など、爆発性雰囲気の中でパワーツールを作動させないでください。パワーツールは、塵やガスを発火させる火花を発生させます。
- パワーツールの操作中は子供やそばにいる人たちと十分な距離を置いてください。注意が散漫になって、操作ミスを引き起こす可能性があります。

個人の安全

- パワーツールを操作するときは、十分に気をつけて慎重に行動し、常識に従ってください。疲れているときや、医薬品およびアルコールの影響が残っている状態でパワーツールを使用しないでください。パワーツールの操作中は、一瞬の不注意が重大な傷害につながる可能性があります。
- 身体保護具を使用してください。常に視覚保護具を着用してください。状況に応じて防塵マスクや滑り止め用の安全靴、ヘルメット、イヤマフなどを使用すると、負傷の危険性が少なくなります。
- 予期せぬ始動を防止します。電源およびバッテリーパックを接続したり、ツールを手にとって運んだりする前に、必ずスイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いてパワーツールを運んだり、スイッチが入った状態でパワーツールに圧力をかけると、事故につながります。
- パワーツールをオンにする前に、調整キーとレンチを外してください。パワーツールの回転部品にレンチやキーが取り付けられたままになっていると、怪我の原因となります。
- 無理な体勢で作業しないでください。常に、安定した足場とバランスを保つようにしてください。こうすることで、予期しない事態でもパワーツールを安定した状態に保つことができます。
- 適切な服装を心がけてください。ゆったりした衣服や装身具を身につけないでください。稼働部品に髪の毛や衣服、手袋を近づけないでください。ゆったりした衣服や装身具、長髪は稼働部品に絡まる恐れがあります。
- 集塵装置の接続用装備が提供されている場合、それらが接続されて正しく使用されているかを確認してください。集塵装置を使用すると、塵に関連する危険を回避できます。

パワーツールの使用で発生する実際の振動は、公称合成振動値と異なり、ツールの使用方法に依存します。使用者は、自分自身を保護する目的で、実際の使用状況（ツールの電源をオフにする回数および、トリガー動作やアイドル運転の回数など、運転サイクルのあらゆる部分を考慮）における振動暴露予測を基本にした安全対策を確認する必要があります。

パワーツールの使用と手入れ

- パワーツールを無理に使用しないでください。用途に合った正しいパワーツールを使用してください。正しいパワーツールを使用した方が、意図された速度でより長く安全に作業を行えます。
- スイッチが機能しない場合はパワーツールを使用しないでください。スイッチで制御できないパワーツールは危険なため、修理する必要があります。

安全な使用について

- 調整やアクセサリの変更を行ったり、パワーツールを保管したりする前に、電源プラグを外し、パワーツールからバッテリーパックを取り外してください。予防的な安全対策を行うことで、誤ってパワーツールを始動させる危険性が少なくなります。
- 使用していないパワーツールは子供の手の届かない所に保管して、パワーツールやこの取扱説明書に詳しくない人がパワーツールを操作しないように注意してください。不慣れた使用者がパワーツールを扱うと危険です。
- パワーツールのメンテナンスを行ってください。可動部品の誤調整や巻き付き、部品の破損など、パワーツールの動作に影響する状態がないかどうか確認します。破損している場合は、使用する前にパワーツールを修理してください。ほとんどの事故は、正しいメンテナンスを受けていないパワーツールが原因です。
- カッティングツールは研いだ状態で清潔に保ちます。正しくメンテナンスされて研いだであるカッティングツールは巻き付きすることも少なく、制御が簡単です。
- パワーツール、アクセサリ、工具ビットなどは、これらの取扱説明書に従って使用し、作業条件および行う作業を考慮してください。意図されていない作業でパワーツールを使用すると、危険な状況を招くことがあります。
- 体のあらゆる部分を、カッターブレードから遠ざけるようにしてください。ブレードが動いている間は、鋸断する材料を取り払ったり、押さえたりしないでください。詰まった材料を除去する際は、スイッチがオフになっていることを必ず確認してください。スイッチをオフにした後もブレードは慣性で回転しています。ヘッジトリマーの操作中は、一瞬の不注意が重大な傷害につながる場合があります。
- カッターブレードが停止した状態で、ハンドルを持ってヘッジトリマーを運んでください。ヘッジトリマーを正しく取り扱うことで、カッターブレードによる怪我の発生率は低減します。
- カッターブレードは隠れた配線に接触する可能性があるため、絶縁グリップ面を掴んでパワーツールを持ってください。カッターブレードが「通電」している配線に接触することで、パワーツールの露出している金属部分は「通電」状態となることがあり、使用者が感電する危険性があります。
- 危険 - ブレードに手を近づけないでください。ブレードと接触すると、重大な傷害の原因になることがあります。

バッテリーツールの使用と手入れ

- メーカー指定の充電器のみを使って充電してください。1種類のバッテリーパックのみに適合する充電器は、それ以外のバッテリーパックの充電で利用した場合、火災を起こす恐れがあります。
- 仕様で指定されたバッテリーパックのみでパワーツールを使用してください。それ以外のバッテリーパックを使用すると、怪我や火災を招く危険があります。
- バッテリーパックを使用しないときは、ペーパークリップ、コイン、キー、爪きり、ネジなどの金物、あるいは端子間を短絡する恐れがある他の小さな金物から遠ざけるようにしてください。バッテリー端子の短絡は、火傷や火災を引き起こす恐れがあります。
- 劣悪な環境では、液体がバッテリーから漏れ出すことがあります。そのような場合、液体には触れないようご注意ください。万が一誤って触れてしまった場合、水で洗い流してください。液体が目に入ってしまった場合、医師の診察を受けてください。バッテリーから漏れ出した液体は、炎症や火傷を引き起こすことがあります。

サービス

- パワーツールのサービスは、資格のある修理担当者が同じ交換部品を使って行うようにしてください。こうすることで、パワーツールの安全性を維持できます。

ヘッジトリマーに関する安全上の注意 - 個人の安全

- ヘッジトリマーは両手で操作してください。片手で操作すると、コントロールができずに重大な傷害の原因になることがあります。

重要!

本機のメンテナンスを行う前には、必ずバッテリーを外してください。

子供が本機で遊ばないように、監視する必要があります。

本機は子供の手の届かない場所に保管してください。子供または本機およびバッテリーの扱いに不慣れた人に、本機を使用させないようにしてください。居住地の法律によっては、使用者の年齢制限がある場合があります。

何らかの改造を受け、出荷時の仕様とは異なっている機器は、絶対に使用しないでください。

身体保護具を着用してください。「使用者の身体保護具」の項の説明を参照してください。

本機の作業者は、作業中に人や動物が15メートル以内に近づかないように注意する必要があります。

霧や雨、強風、厳寒など気象条件の悪いときは、本機を使用しないでください。また、気温が極めて高いときは、本機がオーバーヒートすることがあります。

欠陥のある製品は絶対に使用しないでください。この取扱説明書の内容に従って、安全点検、メンテナンス、サービスを行ってください。メンテナンスやサービスの内容によっては、専門家で行わなければならないものもあります。詳細は、「メンテナンス」を参照してください。

使用前に本機全体の点検を実施してください。メンテナンススケジュールに目を通してください。

安全な使用について



警告!本機では、運転中に電磁場が発生します。この電磁場は、場合によっては能動的あるいは受動的な医療用インプラントに影響を及ぼすことがあります。重傷または致命傷の危険を避けるため、医療用インプラントの利用者は、本機を操作する前に、主治医およびペースメーカーの製造元に相談することを推奨します。



警告!本機を子供に使用させたり、本機の付近に子供を近づけたりしないでください。本機は簡単に始動できるため、十分に監視していなければ子供でも始動できます。重大な身体的傷害を引き起こす危険があります。このため、本機が十分な監視下でない場合はバッテリーを外してください。



警告!不具合のあるブレードは、事故の危険性が増加します。

使用者の身体保護具

重要!

誤った取り扱いや不注意な取り扱いをすると、ヘッジトリマーが危険な道具となり、重傷や時には致命傷の原因となります。この取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解することが非常に重要です。

本機を使用するときは、承認を受けた身体保護具を必ず着用してください。身体保護具で負傷の危険性をなくすることができるわけではありませんが、万が一事故が起きた場合でも、負傷の程度を軽減できます。適切な身体保護具の選択については、販売店にご相談ください。



警告!イヤマフを着用している間、警告信号や叫び声に気を付けてください。エンジンが停止したら、速やかにイヤマフを外してください。

イヤマフ

騒音を十分に軽減するイヤマフを着用してください。



視覚保護具

常に認可された眼の保護具を着用してください。バイザーを使用する場合、認可された保護ゴーグルも着用する必要があります。認可された保護メガネは、米国の ANSI Z87.1 規格または EU 諸国の EN 166 に適合しなければなりません。



手袋

カッティング用アタッチメントを取り付けるときなど、必要ときは手袋を着用してください。



ブーツ

丈夫で滑りにくいブーツまたは靴を履いてください。



服装

丈夫な布でできた服を着用し、小枝や枝が引っかかるようなゆったりした服装は身につけないでください。必ず厚手の長ズボンを着用してください。宝飾品や半ズボン、サンダルは着用せず、はだしにならないでください。髪の毛は肩より上になるように留めてください。

救急用具

常に救急箱を手元に準備しておいてください。



バッテリーとバッテリー充電器

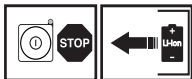
本セクションには、バッテリー製品について、バッテリーおよびバッテリー充電器の安全が記載されています。

ハスクバーナ製品向けのハスクバーナ純正バッテリーのみを使用して、ハスクバーナ製のバッテリー充電器でのみ充電してください。バッテリーはソフトウェアで暗号化されています。

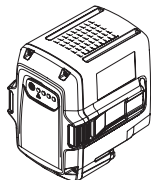
本機にはハスクバーナの純正 BLi バッテリーのみを使用してください。

安全な使用について

バッテリーの安全



ハスクバーナ充電バッテリー BLi は、ハスクバーナ製の関連コードレス機器専用電源としてのみ使用できます。傷害事故を避けるために、バッテリーは他の機器には絶対に使用しないでください。



警告! バッテリーは直射日光や熱、焚き火から保護してください。火の中にバッテリーを入れると、爆発する恐れがあります。やけどや化学薬品によるやけどの危険性があります。



警告! バッテリーの酸に肌が一切触れないようにしてください。バッテリーの酸で肌が炎症を起こしたり、やけどや腐食による負傷の原因となることがあります。目に酸が入った場合、目をこすらずに十分な水で 15 分以上洗浄し、医師の診察を受けてください。誤って酸が肌に触れた場合、肌を十分な量の水と石鹸で洗浄する必要があります。

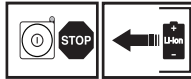


警告! バッテリーの端子を鍵や硬貨、ネジや他の金属に接触させないでください。バッテリーがショートする恐れがあります。バッテリーの通気口に物を入れないでください。

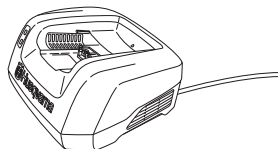
未使用のバッテリーは、くぎや硬貨、装身具などの金属に近づけないでください。バッテリーを分解したり粉砕したりしないでください。

- $-10^{\circ}\text{C} \sim 40^{\circ}\text{C}$ の温度環境でバッテリーを使用してください。
- 電子レンジや高圧にバッテリーをさらさないでください。
- バッテリーまたはバッテリー充電器を水分を含んだ布で拭いたり、水で洗浄したりしないでください。「メンテナンス」も参照してください。
- バッテリーは子供の手の届かない場所に保管してください。
- バッテリーは雨から保護して濡れない状態に維持してください。

バッテリー充電器の安全性



ハスクバーナの交換バッテリー BLi の充電には、充電器 Husqvarna QC のみを使用してください。



警告! 次の内容を実施することで、感電または短絡の危険性を最小限に抑えてください。

充電器の冷却スロットには、いかなる物も挿入しないでください。

バッテリー充電器を分解しないでください。

バッテリー充電器が短絡するため、充電器の端子を金属物体へ接触させないでください。

認証を受けていて、損傷のない壁コンセントを使用してください。

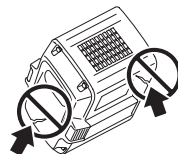


警告! 腐食性または可燃性物質の近くでバッテリー充電器を使用しないでください。バッテリー充電器にカバーをかけないでください。煙や火災が発生した場合、バッテリー充電器の電源プラグをコンセントから引き抜いてください。火災の危険性があることを忘れないでください。

- バッテリー充電器の接続線に損傷や割れ目がないか定期的に検査してください。
- ケーブルを持ってバッテリー充電器を運ばないでください。また、コードを引っ張ってプラグを抜かないでください。
- すべてのケーブルと延長コードが、水や油、または尖った物に接触しないようにしてください。ドア、フェンスその他にコードを挟まないようにしてください。充電器への漏電を引き起こす可能性があります。延長コードを定期的に点検し、損傷がある場合は交換してください。

以下を遵守してください：

- 故障または破損したバッテリー充電器、あるいは破損したり変形したバッテリーは使用しない。



安全な使用について

充電してはならない状況または環境:

- ・ バッテリー充電器または本機で充電不可能なバッテリーを充電もしくは使用しない。
- ・ 屋外にあるバッテリー充電器のバッテリーを充電しない。
- ・ 降雨時または湿潤な環境でバッテリーを充電しない。
- ・ 直射日光の中でバッテリーを充電しない。

5℃～40℃の温度環境でのみバッテリー充電器を使用してください。換気が良く、乾燥して塵埃のない環境で充電器を使用してください。

製品の安全装置

この項目では、本機の安全装置について説明しており、その目的、本機の正確な動作を確保するための検査とメンテナンスの方法を記載しています。安全装置の配置については「各部名称」を参照してください。

本機のメンテナンスを適切に行わなかったり、整備・修理を専門技術者に依頼しなかったりすると機械の寿命や使用時間を縮め、事故発生の危険性が高まります。詳しくは、お近くのサービスショップにお問い合わせください。

重要!

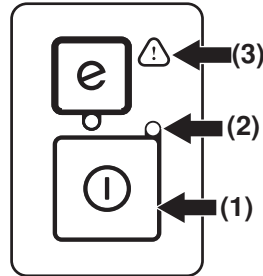
本機に関するすべてのサービス、修理には、特別な研修が必須です。本機の安全装置には、特にこのことが該当します。本機が下記の検査のいずれかに不合格であったときは、サービス代理店に連絡してください。弊社の製品を購入された場合、専門的な修理とサービスの提供が保証されています。本機を販売した小売店がサービス代理店ではない場合、最寄りのサービス代理店の住所を小売店にお尋ねください。



警告!安全装置に不良のある製品は絶対に使用しないでください。本項目の記載に従って、本機の安全装置の点検、メンテナンスを行ってください。点検中に本機の異常に気がついたときは、サービス代理店に修理をご依頼ください。

コントロールパネル

電源オン・オフボタン (1) を押し続けたとき (1 秒以上) に、本機のスイッチがオンまたはオフになっていることを確認します。緑の LED (2) が点灯またはオフになります。



警告インジケータ (3) が点滅して緑の LED (2) が点灯していると、以下のことを示します。

- ・ パワーを最大限にした状態では本機を動作させることができません。パワートリガーを開放すると、本機は作動状態になります。
- ・ 本機の作動がブロックされています。本機をオフにしてください。本機からバッテリーを外します。ブレードに詰まっている大小の枝や他の物体を除去します。
- ・ 過剰なトリミングによって、本機が過負荷になっています。パワートリガーを開放すると、本機は作動状態になります。

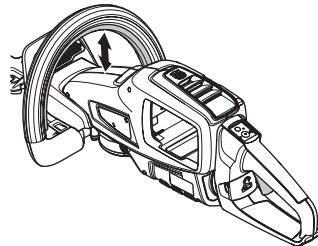
警告マーク (3) が点滅する場合、本機が高温のためにオフになっていることを示します。本機が通常の温度に戻れば、再び稼働の準備ができて本機を動作させることができます。

赤の警告灯 (3) は修理の必要性を表します。

パワートリガーロック

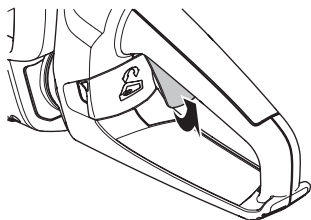
パワートリガーは操作ミスを防ぐためのものです。パワートリガーとパワートリガーロックの両方を押す必要があります。パワートリガーロックとパワートリガーを動作する順番は関係ありません。ハンドルから手を放すと、パワートリガーとパワートリガーロックはともに元の位置に戻ります。この動きは独立したスプリングによって作動します。この方式を採用することは、パワートリガーが非作動状態で自動的にロックされることを意味します。

本機をオンにします。フロントハンドル上にあるパワートリガーロックを押します。



安全な使用について

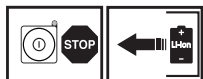
- 次に、パワートリガーを上方へ引き上げてフルパワーにします。



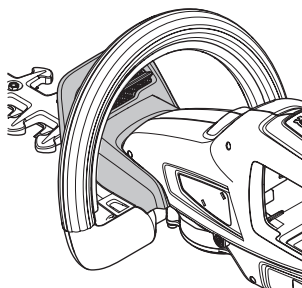
パワートリガーを開放して、これによりパワートリガーが後ろへ自由に動くことを確認します。カッティングユニットは1秒以内に停止しなければなりません。

本機を再起動して、フロントハンドル上のパワートリガーロックを開放します。開放したとき、パワートリガーロックが元の位置に戻ることを確認します。カッティングユニットは1秒以内に停止しなければなりません。

ハンドガード



ハンドガードは、例えば、使用者がフロントハンドルを握り損ねたときなどに、動いているブレードに手が接触するのを防ぐ役目を持っています。

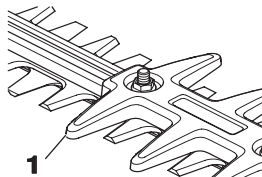


ハンドガードが正しく取り付けられていることを確認してください。ハンドガードが損傷を受けていないことを確認してください。

ブレードとブレードガード



ブレード (1) の外側の部分は、ブレードガードと同様の形状をしています。

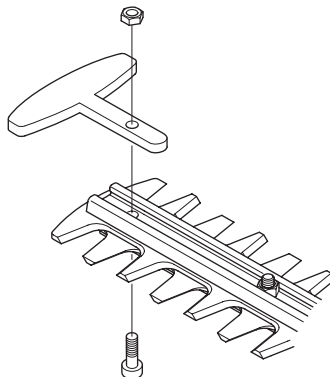


ブレードガードに損傷または歪みがないことを確認します。ブレードガードに曲がりや損傷がある場合、カッティングユニットを交換します。警告の「パワーツール」とは、電源作動（コード付）のパワーツールまたはバッテリー駆動（コードレス）のパワーツールを指します。

カッティングデッキへの先端保護の取り付け

先端プロテクターは、ブレードの末端を保護するために使用します。

- カッティングユニットに先端保護を取り付けます。

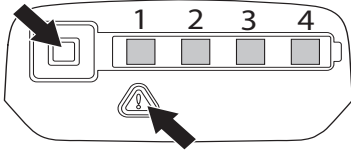


- カッティングデッキに、ネジとナットを用いて取り付けます。8 Nmで締結します。

バッテリーの取り扱い

バッテリーの状態

ディスプレイには、バッテリー容量やバッテリーに関する問題が表示されます。バッテリー容量は、機器の電源がオフになった後あるいはバッテリーインジケータボタンが押された後に5秒間表示されます。エラーが発生すると、バッテリー上で警告マークが点灯します。エラーコードをご覧ください。



LED ランプ	バッテリーの状態
すべてのLED が点灯	フルに充電 (75~100%)。
LED 1、LED 2、LED 3 が点灯。	バッテリーは 50%~75% 充電済み。
LED 1、LED 2 が点灯。	バッテリーは 25%~50% 充電済み。
LED 1 が点灯。	バッテリーは 0%~25% 充電済み。
LED 1 が点滅	バッテリーは空です。バッテリーを充電してください。

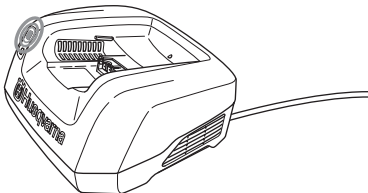
バッテリー充電器



警告!感電または短絡の危険性があります。認証を受けていて、損傷のない壁コンセントを使用してください。ケーブルに損傷がないことを確認してください。損傷を受けていることが視認された場合、ケーブルを必ず交換してください。

バッテリー充電器の接続

- 定格プレートで指定されている電圧と周波数を持つ電源にバッテリー充電器を接続してください。電源プラグをアースの付いたコンセントに差し込みます。バッテリー充電器のLED が一度緑色に点滅します。



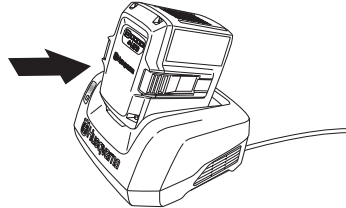
- バッテリー温度が 50℃ を超えると、バッテリーは充電されません。その場合、バッテリー充電器は能動的にバッテリーを冷却します。

バッテリー充電器とバッテリーの接続

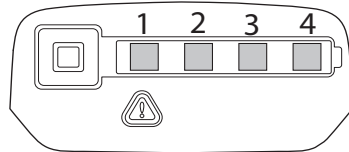
バッテリー充電器とバッテリーに損傷がないことを定期的に検査してください。「メンテナンス」も参照してください。

バッテリーは最初に使用する前に、充電しなければなりません。バッテリーは納入時、30% だけ充電されています。

- バッテリーをバッテリー充電器に組み込みます。バッテリーがバッテリー充電器に接続されていることを確認してください。



- バッテリーがバッテリー充電器に接続されていれば、バッテリー充電器で緑色の充電ランプが点灯します。
- バッテリーのLED がすべて点灯したら、フルに充電されています。

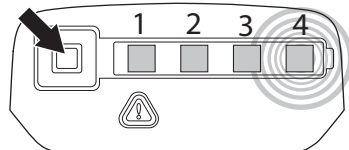


- 電源プラグを引き抜きます。壁コンセントから引く抜く際、電源コードを絶対に引っ張らないでください。
- バッテリー充電器からバッテリーを外します。

充電の状態

リチウムイオンバッテリーは、充電レベルに関係なく充電可能です。充電のプロセスは、バッテリーの充電レベルに関係なくキャンセルまたは開始できます。バッテリーは破損しません。フルに充電されたバッテリーは、充電器に入れたままにしても電力が失われることはありません。

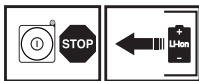
バッテリーの温度が 50℃ を超える場合、バッテリーは充電されません。



LED 表示	充電の状態
LED 1 が点滅	バッテリーは 0%~25% 充電済み。
LED 1 が点灯、LED 2 が点滅	バッテリーは 25%~50% 充電済み。
LED 1、LED 2 が点灯、LED 3 が点滅	バッテリーは 50%~75% 充電済み。
LED 1、LED 2、LED 3 が点灯、LED 4 が点滅	バッテリーは 75%~100% 充電済み。
LED 1、LED 2、LED 3、LED 4 が点灯	バッテリーのLED がすべて点灯したら、フルに充電されています。

バッテリーの取り扱い

搬送と保管

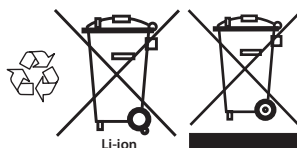


- ・ 同梱のリチウムイオンバッテリーは危険物の規制に関する規則の対象となります。
- ・ 民間の運送業者による商用輸送においては、梱包およびラベル付けに関する特別な要件を遵守する必要があります。
- ・ 出荷品目の準備においては、危険物処理の専門家によるコンサルティングが必要です。また、国によってはより厳密な、各国の規制事項を遵守してください。
- ・ テープなどで覆って直接の接触を避け、バッテリーが梱包内で動かないように梱包してください。
- ・ 搬送の間、機器をしっかりと固定してください。
- ・ 保管するときや搬送時は常にバッテリーを外してください。
- ・ バッテリーおよびバッテリー充電器は、湿気や結露のない乾燥した場所に保管してください。
- ・ 事故防止のため、保管時はバッテリーが接続されていないことを確認してください。
- ・ 静電気が発生するような場所にはバッテリーを保管しないでください。バッテリーは金属製の箱に保管しないでください。
- ・ バッテリーとバッテリー充電器は、5 °C ～ 25 °C の温度環境に保管し、直射日光にさらさないでください。
- ・ 長期保管の前に、バッテリーが 30 % ～ 50 % 充電されていることを確認してください。
- ・ バッテリー充電器は密閉かつ乾燥した場所へ保管してください。
- ・ バッテリーとバッテリー充電器は、必ず別に保管してください。装置を鍵のかかる場所に保管し、子供や、承認を受けていない人が触れることのないようにします。
- ・ 長期間保管する際は、必ず事前に本機を清掃し、入念なサービスを行ってください。
- ・ 保管する場合や搬送する場合は、必ずカバーを使用してください。

バッテリー、バッテリー充電器および製品の廃棄

製品やパッケージ上のマークは、本製品を家庭ゴミとして処理してはならないことを示します。電気・電子機器の再利用を行うため、適切なリサイクル業者に引き渡す必要があります。

以上を遵守することで、本製品は正しく処理され、本製品を不適切に廃棄した場合に環境や人に与える可能性がある悪影響を防ぐことができます。本製品のリサイクルについての詳細は、お住まいの市町村、廃棄物処理サービス、または本製品を購入した代理店に連絡してください。



始動と停止

始動前の点検

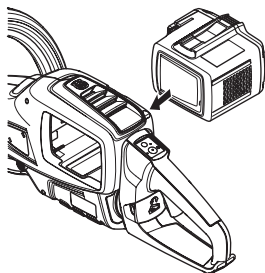


- 作業エリアを点検します。跳ね返ってくる可能性のある物体は、すべて除去してください。
- カッティングアタッチメントをチェックしてください。刃が鈍っていたり、ひび割れや損傷のあるブレードは決して使用しないでください。
- 本機が正常に動作することを確認してください。すべてのナットとネジが確実に締められているかどうかを確認します。
- 機械の意図された目的でのみ、本機を使用してください。
- ハンドルや安全機能が正常に機能していることを確認してください。部品が不足していたり、改造を受けて出荷時の仕様とは異なっている本機は、絶対に使用しないでください。必要に応じて、手袋を着用してください。
- 本機を始動する前に、すべてのカバーに破損がなく、正しく取り付けられている必要があります。

本機へのバッテリーの接続

本機にはハスクバーナの純正 BLi バッテリーのみを使用してください。

- 本機にバッテリーを取り付けます。バッテリーは、本機のバッテリーホルダーに簡単に入ります。バッテリーが簡単に入らない場合、正しく挿入されていません。カチッという音が聞こえたら、バッテリーはロックされます。バッテリーが本機に正しく取り付けられているか確認してください。



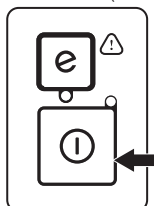
始動と停止



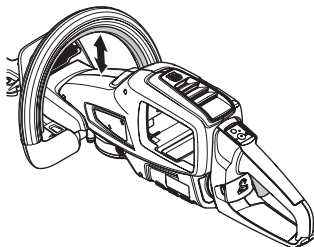
警告! 作業エリアに許可なく人が立ち入らないようにしてください。重傷事故の恐れがあります。安全距離は 15 メートルです。

始動

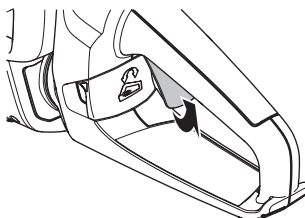
本機をオンにします。緑の LED が点灯するまで、始動ボタンを押し続けます (1 秒以上)。



パワートリガーロックを押し上げます。パワートリガーロックはフロントハンドル上にあります。



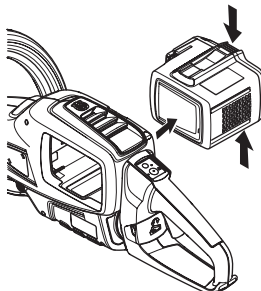
次に、パワートリガーを上方へ引き上げてフルパワーにします。



停止

パワートリガーまたはパワートリガーのロックを解放して本機を停止し、本機をオフにします。

2つのリリースボタンを離し、バッテリーを引き出して、本機からバッテリーを外します。



重要! 本機が誤って始動しないように、バッテリーは常に取り外してください。

作業技術

一般的な作業方法

重要!

この項では、ヘッジトリマーで作業する際の基本的な安全注意事項を説明します。

どうしても分からない状況になった場合は、専門家に問い合わせてください。販売店またはサービス代理店に連絡してください。

技能的に難しいと思える操作は行わないでください。



警告! 使い方によっては深刻な傷害を発生させることがあります。安全注意事項を十分に理解してください。本機の使用方法を学んでください。



警告! カuttingツールに触れる場合は、最初に本機を停止してください。本機のメンテナンスを行う前には、必ずバッテリーを外してください。

安全に関する基本事項



- 本機を子供に使用させたり、本機の付近に子供を近づけたりしないでください。
- 周囲を良く見回し、人や動物がCutting装置に触れる危険がないことを確認してください。
- 本取扱説明書の内容を読んで理解していない人には、決して本機の使用を許可しないでください。
- 作業エリアを点検します。跳ね返ってくる可能性のある物体は、すべて除去してください。
- ハシゴ、スツール、あるいは不安定な台などに乗って作業しないでください。

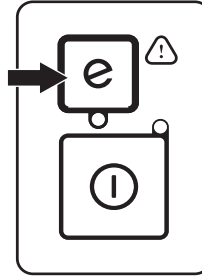


- 注意! 事故のときに、助けを求めることができない状況で本機を使用してはいけません。作業中は15メートル以内に誰も近づかないように気をつけます。
- 濃霧、雨、強風、厳寒など、気象条件の悪いときは、本機を使用しないでください。

- 異物が当たったり振動が発生したりした場合は、すぐに本機を停止してください。本機からバッテリーを外して、本機が破損していないか確認します。

SavE モード

本機にはバッテリー節約機能 (SavE) が備わっています。この機能をオンにするには、SavE ボタンを押します。緑のLED が点灯して、機能がオンであることが示されます。



自動停止機能

本機には、未使用時にオフになる停止機能が備わっています。緑のLED が点灯すると、1分後に本機が停止します。

作業中の安全注意事項



- 無理な体勢で作業しないでください。常に、安定した足場とバランスを保つようにしてください。
- 本機を移動するときは停止してください。
- 本機を置くときは必ず先に電源をオフにして、常にバッテリーを外してください。

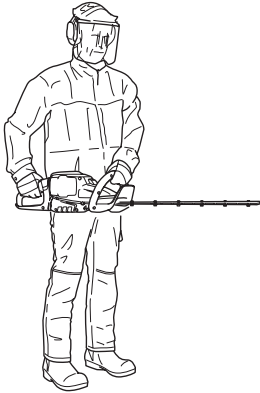


警告! 飛んでくる物に気をつけてください。常に認可された眼の保護具を着用してください。Cuttingアタッチメントガードの上に身を乗り出さないでください。石やごみなどが目に入って、失明や重傷となる可能性があります。

許可のない人が一定の距離以上近寄らないようにしてください。子供や動物、見物人、助手は15メートルの安全ゾーンに立ち入らないようにしてください。誰かが近づいたら、すぐに本機を停止してください。本機を持って向きを変えるときは、まず後ろを確認して、安全ゾーンに誰もいないように徹底してください。

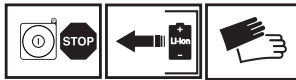
作業技術

- 常に、両手で本機を持ってください。本機が体の側面にくるように持ってください。



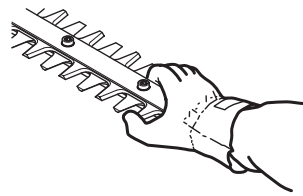
- 衣服や体の部分が、作動している状態のカutting装置に接触しないようにしてください。
- モーターのスイッチをオフにする際は、モーターが完全に停止するまで、Cutting装置から手足を離してください。
- 鋸断中に飛んでくる可能性のある枝の切株に注意してください。鋸断時、本機を地面に近づけすぎないでください。石や他の物体が飛んでくる可能性があります。
- 電線、昆虫や動物、その他、あるいは、金属部品などのCuttingアタッチメントに損傷を与える可能性のある異物が作業エリアにないことを確認してください。
- 作業中、ブレードに何かが詰まった場合、モーターのスイッチをオフにした後、完全にモーターが停止してからブレードを掃除してください。本機からバッテリーを外します。
- モーターが作動している状態で、本機から離れないでください。

作業を終えた後の安全注意事項



- 本機を使用しないときは、常に搬送用カバーをCuttingアタッチメントへ取り付けようにしてください。
- 掃除や修理、点検の前にCuttingアタッチメントが停止していることを確認してください。本機からバッテリーを外します。

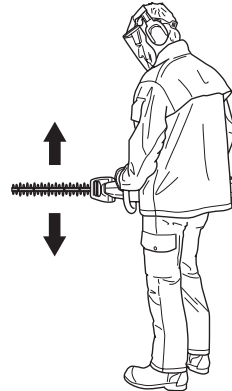
- Cuttingアタッチメントを修理する際は、常に丈夫な作業用手袋を装着してください。ブレードの刃先は非常に鋭く、触れると怪我をしやすいためご注意ください。



- 本機は子供の手の届かない場所に保管してください。
- 修理には純正の交換部品のみ使用してください。

基本的な作業方法

- 側面を刈り込むとき、下から上へのスイング動作で作業してください。

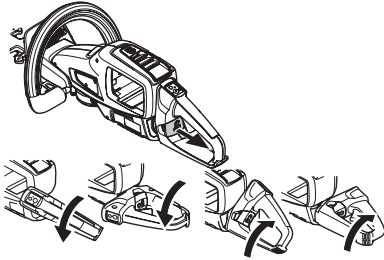


- 生垣を刈り込むとき、モーターは常に生垣とは逆方向を向くようにしてください。
- 最高のバランスを得るために、可能な限り体に近づけて本機を持ってください。



作業技術

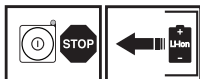
- 本機の先端が地面に接触しないようにしてください。
- 作業は急がずに、すべての枝がきれいに刈り込まれるまで着実に進めてください。
- ヘッジトリマーのリヤハンドルは、留め金を引き出して、5段階に設定できます。図を参照してください。ハンドルを調整するときはカッティングアタッチメントは必ず停止してください。



- パワートリガーを緩めてハンドルを回し、ハンドルのロックを引き出してハンドルを回します。
- 作業中は、ヘッジトリマーの向きとは無関係に、ハンドルは常に上方を向いている必要があります。

メンテナンス

点検とメンテナンス

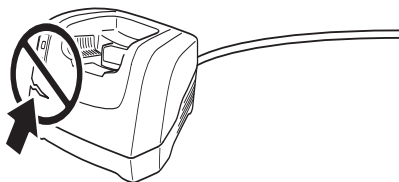


警告!本機のメンテナンスを行う前には、必ずバッテリーを外してください。

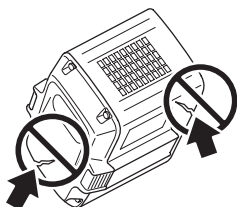
重要!バッテリーまたはバッテリー充電器を水分を含んだ布で拭いたり、水で洗浄したりしないでください。

強力な洗剤はプラスチックを傷めることがあります。

本機に関するすべてのサービス、修理には、特別な研修が必須です。製品の安全装置には、特にこのことが該当します。本機が下記の検査のいずれかに不合格であったときは、サービス代理店に連絡してください。弊社の製品を購入された場合、専門的な修理とサービスの提供が保証されています。本機を販売した小売店がサービス代理店ではない場合、最寄りのサービス代理店の住所を小売店にお尋ねください。純正の交換部品のみを使用してください。



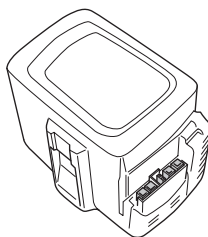
バッテリー充電器とバッテリーに損傷がないことを定期的に検査してください。



清掃

使用後は本機を掃除してください。

バッテリーとバッテリー充電器が清潔であること、そしてバッテリーをバッテリー充電器へ組み込む前に、バッテリーとバッテリー充電器の端子が常に清潔で乾燥していることを確認してください。



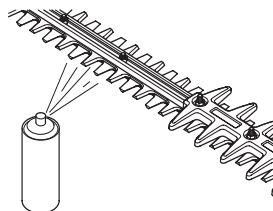
バッテリーガイド溝は清潔に保ってください。プラスチック部品は清潔で乾燥した布できれいにしてください。

掃除と注油

本機の使用前と使用後、洗浄液 (UL22) を使用してブレードに付着している樹脂や植物かすを洗い落としてください。

ブレードエッジに損傷または歪みがないことを点検します。バリはヤスリで削り落としてください。ブレードが自由に動くことを点検します。

長期間保管する前に、専用のグリース部品番号 (UL 21) をブレードバーに注油します。



(認定工場にて)ギアを分解した場合は、グリースだけをギアに追加してください。ギアグリースに関する詳細情報や供給については、お近くの販売店にお問い合わせください。少量の特殊高品質グリースを使用する必要があります。ギアボックスにグリースを満杯まで注いではいけません。

メンテナンス

トラブルシューティング

コントロールパネル

トラブルシューティングはキーパッドから行います。

LED 表示	想定される障害	対応措置
緑色の LED が点滅。	バッテリー電圧が低い。	バッテリーを充電してください。
エラー LED が点滅。	過負荷	カッティングアタッチメントが詰まっています。カッティングアタッチメントを開放してください。
	温度の逸脱	本機が冷えるまで待ちます。
	パワートリガーと作動ボタンが同時に押されている。	パワートリガーを開放すると、本機は作動状態になります。
本機が作動しない	バッテリーコネクタが汚れている。	圧縮空気あるいは柔らかいブラシで掃除してください。
エラー LED が赤く点灯。	サービス	サービス代理店に問い合わせてください。

充電中のバッテリーとバッテリー充電器もしくはそのいずれかに関するトラブルシューティングです。

バッテリー

LED 表示	想定される障害	対応措置
緑色の LED が点滅。	バッテリー電圧が低い。	バッテリーを充電してください。
エラー LED が点滅	温度の逸脱	-10°C～40°C の温度環境でバッテリーを使用してください。
	過電圧	本線の電圧が、本機の定格プレートに記載された電圧と一致することを確認してください
		バッテリー充電器からバッテリーを外します。
エラー LED が点灯	電池の電位差が大きすぎる (1 V)	サービス代理店に問い合わせてください。

バッテリー充電器

LED 表示	想定される障害	対応措置
エラー LED が点滅	温度の逸脱	周囲温度が5°C～40°C の場合にのみ、バッテリー充電器を使用してください。
エラー LED が点灯		サービス代理店に問い合わせてください。

メンテナンス

メンテナンスのスケジュール



警告!本機のメンテナンスを行う前には、必ずバッテリーを外してください。

本機で実施すべきメンテナンス手順のリストは以下の通りです。ほとんどの項目は、メンテナンスのセクションで説明されています。使用者は本取扱説明書に記載されているメンテナンスとサービスだけを実施してください。本書に記載されている内容以外のメンテナンスは、必ずお近くの認定サービスショップ（販売店）に依頼してください。

メンテナンス	毎回	毎週のメンテナンス	毎月のメンテナンス
本機の外側を清掃します。	機械の毎使用後		
始動および停止スイッチが正しく機能し、損傷がないことを確認します。	X		
トリガースイッチとトリガースイッチロックが安全面から見て正しく作動することを確認します。	X		
すべてのコントロールが破損しておらず、正常な状態であることを確認します。	X		
カッターとカッターガードに損傷やひび割れがないことを確認してください。カッターとカッターガードが衝撃を受けたり、ひびが入っている場合は交換します。	X		
ブレードガードに曲がりや損傷がある場合、カッティングユニットを交換します。	X		
ハンドガードが損傷を受けていないことを確認してください。損傷がある場合、ハンドガードを交換してください。	X		
ナットおよびねじが確実に締められているかどうかを確認します。	X		
バッテリーに破損がないことを確認します。	X		
バッテリーの充電を確認します。	X		
バッテリー充電器に破損がなく、正常に機能することを確認します。	X		
ブレードを固定しているネジが正しく締まっていることを確認してください。		X	
バッテリーと本機の接続、およびバッテリーとバッテリー充電器の接続をそれぞれ確認します。			X

主要諸元

主要諸元

モーター	536LiHD60X	536LiHD70X
モータータイプ	PMDC (ブラシx 4)	PMDC (ブラシx 4)
質量		
バッテリーを除いた質量、kg	3.8	3.9
バッテリーを含む質量、kg	5.1	5.2
初期のバッテリー BLi150		
バッテリー稼働時間		
SavE をオンにした状態のバッテリー稼働時間、分 (継続運転)	100	90
初期のバッテリー BLi150		
ブレード		
型式	両刃	両刃
ブレード長、mm	600	700
SavE をオンにした状態のブレード速度 (カット/分)	3200	3200
SavE をオフにした状態のブレード速度 (カット/分)	4000	4000
騒音放射		
(注記 1 を参照)		
音響パワーレベル、測定値dB (A)	89	89
音響パワーレベル、 L_{WA} dB (A) により保証	94	94
音質レベル		
EN 60745-1 および EN 60745-2-15 に従って測定した使用者聴覚での音圧レベル、dB (A)：	78	78
振動レベル		
(注記 2 を参照)		
EN 60745-1 および EN 60745-2-15 に従って測定したハンドルの振動レベル (ah)、 m/s^2		
フロント/リヤハンドル	1.6/2.5	2.3/3.5

注意 1：環境における騒音排出は、EC 指令 2000/14/EC に従って、音響パワー (L_{WA}) として測定しました。保証音響と計測音響の違いは、保証音響には指令 2000/14/EC に従って計測結果のばらつきと、同じモデルの異なる本機間の変動が含まれている点です。

注意 2：報告データによれば、等価振動レベルの一般的な統計上のばらつき (標準偏差) は、 $1.5 m/s^2$ 。

- 公称振動合成値は標準試験法に則って測定されており、ツール間を比較するために使用できます。
- 公称振動合成値は振動暴露の予備評価にも使用できます。

本機にはハスクバーナの純正 BLi バッテリーのみを使用してください。

指定バッテリー BLi に適合する認定充電器		
バッテリー充電器	QC120	QC330
主電源電圧、V	220-240	100-240
周波数、Hz	50/60	50/60
パワー、W	125	330

主要諸元

EC適合性宣言 (ヨーロッパのみ適合)

Husqvarna AB, SE-561 82 Huskvarna, Sweden (電話: +46-36-146500 は、2016 年のシリアル番号以降 (年は銘板に連続したシリアル番号と共に明記) のヘッジトリマー **Husqvarna 536LiHD60X**、**536LiHD70X** が、下の評議会指令 (COUNCIL'S DIRECTIVES) の規定に従った標準規格または規範文書に適合していることを単独責任のもとで宣言します。

- 2006 年 5 月 17 日付「機械類に関する」**2006/42/EC**
- 2014 年 2 月 26 日付「電磁波適合性に関する」**2014/30/EU**
- 2000 年 5 月 8 日付け「環境への騒音排出に関する」**2000/14/EC**

次の標準規格にも適合しています。

EN 60745-1, **EN 60745-2-15**, **EN 62133**, **EN 60335-2-29**

試験機関: **0404, SMP Svensk Maskinprovning AB** (スウェーデン機械テスト)、Box 7035, SE-750 07 ユブサラ、スウェーデンが機械指令 (2006/42/EC) の条例 12、項目 3b に基づき EC タイプコントロールテストを実施しました。

さらに、評議会指令 2000/14/EG の付録 V に適合することも認定しました。証明書の番号: **01/094/019 - 536LiHD60X**、**536LiHD70X**

ハスクバーナ、2016 年 3 月 30 日



開発マネージャー Lars Roos (ハスクバーナ AB 正式代表兼技術文書担当)

JP - 1155453-79



2016-03-15